

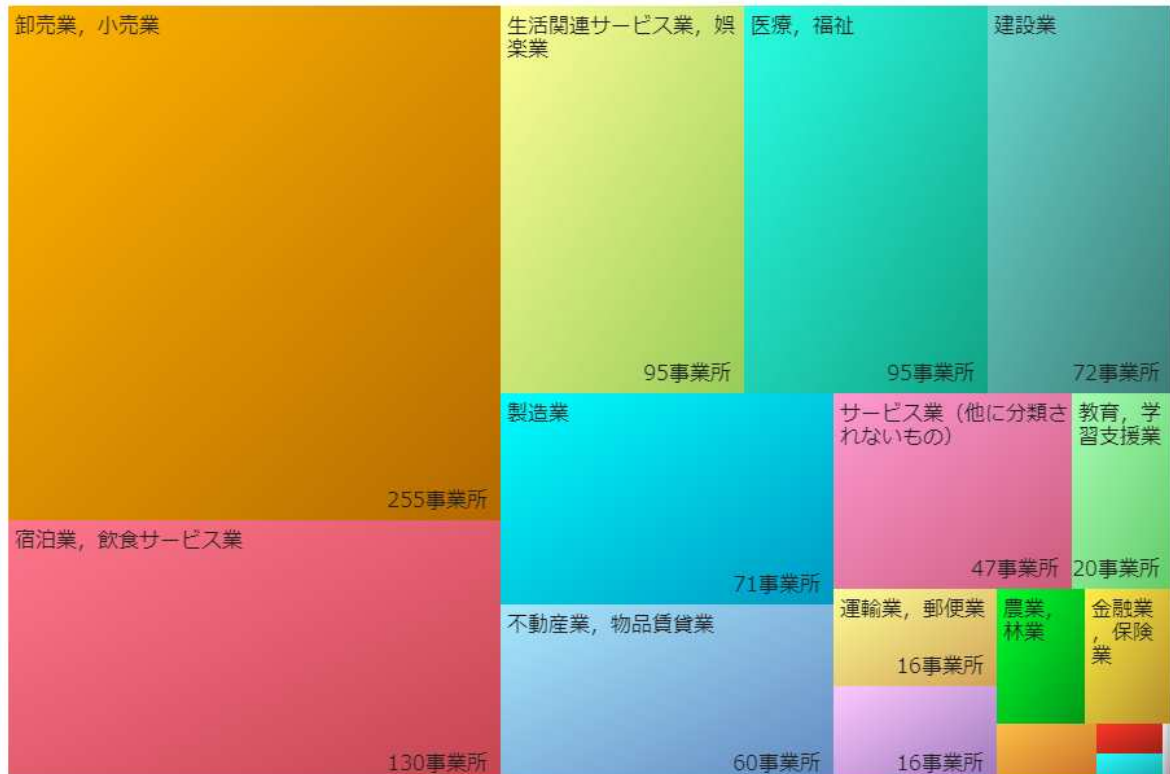
経済動向調査（7～9月）

◆余市町の産業構造及び人口推移

2016年 事業所数(事業所単位) 大分類

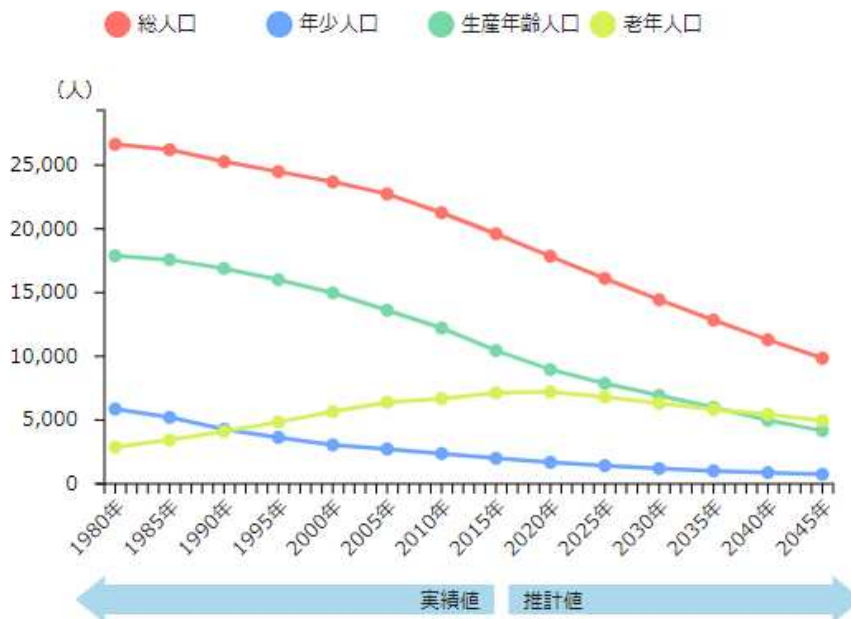
北海道余市町

事業所数(事業所単位)：912事業所



出典：RESAS 産業構造マップ

北海道余市町



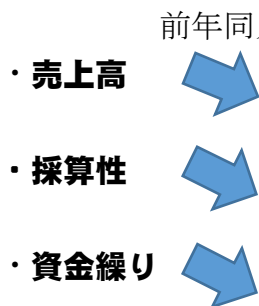
出典：RESAS 余市町の人口推移

◆最近の管内経済概況（北海道経済産業局）

	7月	8月	9月
生産活動	急速に低下	下げ止まりの動き	下げ止まりの動き
個人消費	一部が急速に低下	一部に弱さが残るものの持ち直しの動き	一部に弱さが残るものの持ち直しの動き
観光	悪化している	一部に下げ止まりの動き	一部に下げ止まりの動き
公共工事	減少している	増加している	減少している
住宅建設	低下している	低下している	低下している
民間設備投資	減少している	減少している	減少している
雇用動向	弱い動き	弱い動き	弱い動き
企業倒産	件数・負債総額とも減少	件数・負債総額とも減少	件数・負債総額とも増加

◆中小企業景況調査報告書

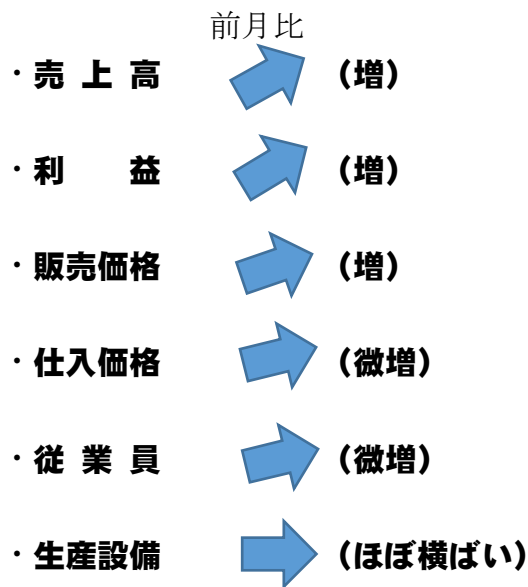
（北海道商工会議所連合会）



経営上の問題点として、需要の停滞が大きな要因となっている。製造業「製品ニーズの変化への対応」、卸売業「事業資金の借入難」、小売業「消費者ニーズの変化への対応」、サービス業で「利用者ニーズの変化への対応」、建設業では「従業員の確保難」が上位を占めている

◆中小企業景況調査

（日本政策金融公庫）



◆余市商工会議所 景況調査（9月調査）

調査結果（当所会議所ニュース及びHP掲載）

○景況感

全業種において「悪い」が多数を占めた。一部観光等では少しずつ回復の兆しはあるものの昨年と比べると景況は悪い状況である。

○売上動向

卸・建設・サービス業の一部に増加が見られるものの、全業種とも減少しているとの回答である。売上減少による在庫過多や原料不足など様々な問題が挙げられた。

○販売価格

仕入価格の変動により増加している業種もあったが、全業種において横ばいとの回答であった。

○仕入価格

昨年の増税もあり増加している業種も多くみられたが、約半数が横ばいであると回答した。売上減少に伴う仕入減少が影響しているとみられる。

○客数

全体的に減少しており、小売業（飲食業含）が最も影響を受けている。

○客単価

小売業を除く業種で横ばい、小売業（飲食業含）での影響が大きく見受けられる。

○利益動向

全業種で一部像が見られるものの、全業種の半数以上が減少と回答した。仕入・原料価格の増加、販売価格の据置、小ロットでの注文増加などに伴い、利益が減少となっている。

○雇用状況

全業種とも横ばいで雇用は維持されているところが多かった一方、製造およびサービス業に関しては、3割の事業所が減少と回答。新型コロナウイルスの影響により雇用の維持が困難となっている事業所もあった。

7月～9月については、下げ止まりしていた経済活動の反動から一部回復の兆しが見られたが、8月・9月と当町において新型コロナウイルスの感染者が増加しつつあり、飲食を含めた小売業については多大な影響を受けている。事業者は国・道・町からの給付金等によりなんとか持ちこたえている状況で、収束がみえない中、先行き不透明感がさらに強くなり経営に与える影響はかなり大きくなる。

当所としても各経済団体等連携を図りながら各種事業を展開し、事業所の経営維持・向上の支援を実施していく。